

外用消炎・鎮痒剤
日本薬局方 フェノール・亜鉛華リニメント
カチリ「ホエイ」
Phenol and Zinc Oxide Liniment

承認番号	16100AMZ00606
販売開始	1997年8月

2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

び爛・潰瘍・結痂・損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと。
〔フェノールが吸収され中毒症状を起こすおそれがある。〕

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	カチリ「ホエイ」
有効成分	100g中 日局 液状フェノール 2.2mL 日局 酸化亜鉛 10g
添 加 剤	グリセリン、トラガント末、カルメロースナトリウム

3.2 製剤の性状

性状	白色ののり状で、僅かにフェノールのにおいがある。
----	--------------------------

4. 効能又は効果

皮膚痒症、汗疹、じん麻疹、小児ストロフルス、虫さされ

6. 用法及び用量

通常1日1～数回適量を患部に塗布する。なお、症状により適宜増減する。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	過敏症状
皮膚	発疹、刺激感等

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

- 14.1.1 眼には使用しないこと。
14.1.2 長期間又は広範囲に使用しないこと。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

フェノール（2%）の防腐、消毒、鎮痒作用と酸化亜鉛の収れん作用のほか、皮膚面に塗擦すると水分が蒸発してトラガントの薄膜が残り、皮膚を保護する作用を有する¹⁾。

19. 有効成分に関する理化学的知見

19.1 液状フェノール

一般的名称：液状フェノール（Liquefied Phenol）

性状：無色又は僅かに赤色を帯びた液で、特異なにおいがある。

エタノール（95）、ジエチルエーテル又はグリセリンと混和する。

グリセリンとの等容量混液は水と混和する。

光又は空気によって徐々に暗赤色となる。

皮膚を侵して白くする。

比重 d_4^{20} ：約1.065

19.2 酸化亜鉛

一般的名称：酸化亜鉛（Zinc Oxide）

分子式：ZnO

分子量：81.38

性状：白色の無晶性の粉末で、におい及び味はない。

水、エタノール（95）、酢酸（100）又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

希塩酸又は水酸化ナトリウム試液に溶ける。

空気中で徐々に二酸化炭素を吸収する。

22. 包装

500g〔ボトル〕

23. 主要文献

- 1) 第十八改正 日本薬局方解説書、廣川書店、2021：C-4635-4636

24. 文献請求先及び問い合わせ先

ニプロ株式会社 医薬品情報室

〒566-8510 大阪府摂津市千里丘新町3番26号

TEL 0120-226-898

FAX 050-3535-8939

26. 製造販売業者等

* 26.1 製造販売元

ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社

東京都港区麻布台一丁目3番1号

26.2 販売元



NIPRO

ニプロ株式会社

大阪府摂津市千里丘新町3番26号